

# 警城時報

行發日八十  
編輯兼發行 岡田弘成  
印刷所 警城時報社  
發行所 警城時報社  
一部金貳圓 一月金廿圓  
廣告料 一行十四字 五十圓  
日刊(日曜祝祭日) 翌日休刊

## 中等學校入試廢止について

### 全國教員の態度

#### 文部省案支持に決定

##### 篠山校長代表者會から歸る

平第一小學校長篠山氏は縣下小學校長代表として十六日、十七日兩日東京市に開かれた全國聯合小學校教員代表者會に出席し、十七日夜歸平したが、同會合は文部省の中等學校入試廢止の件が主題であつただけに、國から注視の的となつてゐたのである。篠山氏の報告によれば、同會合では文部省案を支持する事となり、趣旨を徹底するやう努力する事となり、次の如き署名書を發表する事になつた由である。篠山校長は語る。

#### 學科試験廢止に對する聲明

中等學校入試に關し多年實施し來りたる學科試験の廢止は、其の及ぶ處頗る廣範圍に亘り且つ深刻なるものあり、單に教育問題にと止まらず社會問題、國家問題として、勿論に附すべからざる重大關心事であつた、所謂生存競争と學校教育との混同したる考案が、教育の全面に作用したるため、試験の價值を重視し、幼弱なる兒童身心の發達を多少なりとも阻害した傾向があつた事は、敝者の常に深憂とする處であつた。聖戰に三年、東亞新秩序建設の要諦は人的資源の開發に在り、その際、大なるの秋、文部省は茲に鑑み、處があつて學科試験を廢止し、進路指導學校選擇の據るべき所を明かにし、特別授業、私塾教授等を嚴禁し、教育者に對し、然るたる教育精神の堅持を要請した事は、初等教育振興上、科試驗廢止後に於て之に代る可き選拔の方法につき、是は尙ほ改善の余地が窺はれてゐる。この案の完壁を期するに、其の根本精神強化育成を加へらるると共に、漸次改善を加へ、直接兒童教育の任にある吾等

## 濱三郡教育會總會

### 小名濱校に開催

#### 平市の提出事項

濱三郡並に平市より成る東部聯合教育會總會は十八日小名濱小學校に開催したが、平市よりの提出事項左の如くである。

- 一、建設費
- 二、教員俸給費全額を速かに國庫負擔地方支辨せらるるを、其の筋に建議する件
- 三、恩給法に於ける師範學校訓練及び視察在職期間を市町村立小學校教員同様に取扱はれん事を其筋に建議する件
- 四、興亞の實を擧ぐるため日滿支聯合教育會を組織せられ、支事其筋に建議する件
- 五、學用品の回滞なる配給をせらるる、其筋に建議する件
- 六、時局に鑑み速かに教員優遇の途を講ぜられん事を其筋に建議する件
- 七、學校醫並に學校齒科醫の待

## 兒童作品展

### 市内三校入賞

福島縣教育會主催縣下小學生畫方、圖畫展覽會は十七日から福島市で開催中であるが、學校として、

- ▲第一校 第一校、第二校、第三校
- ▲畫方 第一校、第二校、第三校
- ▲個人賞は左の如くである

▲第一校 高一太郎、尋四松野尾、高二山崎文平、尋六根岸幹、尋二銀田、尋四芳賀、同郡

## 石炭不足を奇貨とし 大掛りな時局詐欺

### 賣炭商を欺く

時局柄石炭が全国的に不足を告第一校に開き二十三日開く總會へあれば飛ぶやうに賣れる現状方法を協議した

湯錢値上げ  
平市内の湯錢は従來大人一回五、湯札五枚、二十錢でその外割を付けた湯村大字湯三番地、石炭ブローカー清水條平(五三)は賣のため組合では湯札留湯を全、賣輪村地の佐久間礦業所、有、賣輪村地の湯炭を二百五十圓、で、東京市湯橋渡邊石炭店に、五百五十圓で賣つたのに味を占、め、南千住町石炭商榷井又三氏を、スリ捨場に案内し自己所有の物、と偽はり山頂にも石炭があると、欺き一噸十八圓の割で千七百圓、を詐取更に石川郡石川町新町石、炭商榷直太郎氏にも同様手段、炭商榷中野直太郎氏にも同様手段、で一噸十八圓の契約で保証金と、して五百三十圓を騙取したが十、七日には東京市湯有力な石炭商、を連れて来て毎月一千圓を送、ると欺いて二万圓を詐取せられた、同、様手段の余罪頗る多い見込み、である。

## 蒟蒻詐欺を働いて 大掛りな賭博

### 湯本の青物商の自白で 博徒十三名檢舉

鹿島村上藏持字江名口三〇生れ市後後奉公會に寄附した當時湯本町三崎一三青物商坂本竹勝(三三)は蒟蒻二百貫を持つてゐるから賣ると稱して湯本町櫻井廣吉氏から前金の形式で二百五十圓を詐取、更に植田町茨城縣多賀郡松原町阿部金之助、大谷次郎氏から同様手段で四(三七)は最近平地方にガソリン、二百圓、平市南町大泉蒟蒻店から祭五ガロン券を一回二三十圓の、二百六十圓、合計八百六十圓を、フレイムで賣り廻つてゐる事、詐取したる十六日逃走したので、署で探知し取調べた處横濱市、署で身柄を引取り調べた處余罪方面で賣り廻り平地方に入り込、多い見込みであるが、同人は詐んだものと判明、ガソリン券の、取した金で湯本町某料亭で一夜出所を追究中である。

## 縣下健保組合で 優良組員表彰

### あす平市公會堂で

社団法人健康保健組合聯合會(に賞品を添え表彰する 福島縣全郡)の優良被保險者表彰式は十九日午前十時から平市公會堂で開催するが、縣から保健、和四年から十三年まで過去十ヶ、年間の療養を受けたか、つた組合員、役員會は十八日午後一時から平、

## 婦人會役員會 總合の打合

平市内大町路橋一郎氏、令弟武氏、四倉町警務セメント工業所長工、業博士眞田義彰氏宅に今十八日、

## 賭博罰金

防空演習の最中に花札賭博を開、張してゐた一味は左の如く罰金、を言渡されたが、小名濱町中坪、土工小野(二九)は十八日平區、の公判に附された

- ▲罰金百圓 平市五丁目青木恒、櫻(四二)同市白銀町下宿業北、島(四一)
- ▲罰金八十圓 平市七丁目目地、販賣業渡邊大五郎(四〇)同、掛小路古澤商榷本義直(四七)
- ▲罰金四十圓 長崎町洋服仕立、業深谷(二四四)同七町目木、振職門馬藤(五三)
- ▲罰金三十圓 五町目製板女工、中野(四一)

## 木材の下敷 木挽即死

澤渡村下市字根古屋藤次男、さん方木業中根(三六)は十、七日午後五時頃同村地内山林、で伐採した木材の下敷となり死亡、した

## 天氣豫報

今晚は北の風強り時々晴、明日は北の風後雨の風晴たり、曇たり

## 廣告

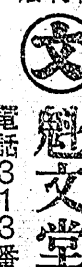
文撰工 數名  
女徒 數名  
右至急募集す  
希望者は御談あれ  
加納活版所



店商屋釜  
電九・九九番

## 愛國筆

文部省習字科檢定委員  
國定書方手本筆者  
鈴木翠軒先生御選定  
清樂筆  
一本金拾錢より金五圓迄



魁文堂  
電話三・一三番

## 八方散

飲んで腫物の妙藥  
水野藥局  
平市・電六九

### 食物を尊び感謝せよ

陸軍主計少將 丸本彰造

「精勤通信」我が國は食糧資源を尊び、荷くも貴重なる養分源が豊富なりとするも、果してを捨て去つては相濟まぬこと、國民の攝取する實際食糧は寧ろありませぬ。今や時局重大にして、國民精神總動員の強調せらるるの秋、神慮の賜を蒙り、強き時局認識と、重大原因は榮養不足であるといふ思ひを致し、強き時局認識と、感味するやといふに、毎日一定謝するの生活に徹し、戦時食糧の量は食べてゐながら質の缺陷問題の重大性に備へ長期建設、即ち食物の部分的飢餓に陥つて皇國使命の遂成に總努力しなげらるるのである。獨逸は前回の大戰で食糧缺乏により一時體位が低下した。我が國は今日食糧だけには豊富だといふも、榮養不良のため體位の低下を來してゐるのであります。それは國民が農民の勞苦を感謝せず食糧を粗末にし、折角の榮養を無駄にしてをる天罰といふべきであります。

國のはじめにこの大八洲は國民の食べて生くべき糧として糧を以てせよと仰せられました。これは何とも有り難き御思召であります。この勿體ない御思召が御政治の根本になつてをり、國民の食を充たすことを以て統治の要諦とせられてをるのであります。この榮國以來の御政治により、歴史あつて以來の今回の大事變にも食糧に事缺かないのであります。しかも消費者の無自覺によつて粗末や無駄によりて榮養分を損失し、國民の體位を低下させてゐることとは申し譯ないことあります。食糧の消費に當つては、農村の人々の勞苦を思ひ感謝すると共に、その食糧を大切にしなければなりません。實に糧は命の根であり、米は世の根であり、國民生命の根本であります。私共は深き敬意を奉じて國民の食を充たす事にこそ、その幸福の礎を築き、その幸福

適正價格... 秋冬荷揃へ  
常に商品豊富  
御用命は.....  
平市 三井呉服店へ

精神修養に...  
「入會隨意」平市田町六九

用應氣電力強  
効特に痛經神  
「入會隨意」平市田町六九

### 養狐斯業者諸君へ告ぐ

濱三郎養狐普及の爲め基本狐を毛皮値段に評價して斯業者に直接分譲を目的のものが各各方面より多數の購入申込殺倒致し狐舎建設中にて即賣會を止むなく來る二十日まで延期致しました。尚ほ購入御希望の方は左記住所にて特賣致しますから御申込を願います。

### 干やなぎ

賣り始めました  
北日本養狐場即賣會場  
平市 土橋

### 開業

内臓外科  
整形外科  
平市大町二番地  
内木外科醫院  
醫學博士 内木宗八

### かまぼく

折詰生造  
お惣菜さつま揚・吉原揚  
平市一丁目

### 十一屋食堂

出前迅速  
女店員・コック見習 至急入用  
平局前電話三三三番

### 漢方百草根

塗布薬  
陸海軍病院御用薬  
平代理店 丸龜商店  
平市大町 電話一三三番

### 菅波醫院

性病科  
小兒科  
内科  
病室完成  
入院隨意  
自炊の便あり  
四倉町本町  
電話六三三番

### 増田醫院

耳鼻喉科 専門  
移轉開業 (九月二十日ヨリ)  
平市紺屋町(吉田眼科前)  
電話 六五一番

### 吉盛屋

油と味の増  
平市古鍛冶町  
電話(營業部専用)一〇番  
電話(一般用)二七番  
振替東京一九七五五番

### 附屬産院 新設

妊産婦入院隨時  
産科 婦人科  
木村病院  
平市新川町  
電話一六四番

### 三井質店

公債・債券  
質物一般  
平市四丁目  
電話六〇六番